
「活動性炎症性腸疾患合併妊娠の周産期リスクの検討」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテを用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2012年から2023年まで当院にて周産期分娩管理を行なった炎症性腸疾患合併妊娠50例（潰瘍性大腸炎42例、クローン病8例）の患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

周産期分娩管理を行なった炎症性腸疾患合併妊娠の重症度、使用薬剤に対し在胎週数、出生時体重について調べます。

3. 研究期間

病院長の許可後～2025年12月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2025年7月3日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

電子カルテに記載された情報(妊娠時使用薬剤、BMI、産科合併症、重症度、炎症性腸疾患の重症度、血液検査結果(血算、炎症マーカー(CRP,赤沈)、下痢回数、在胎週数、出生時体重、分娩方法)を調べ、研究を行います。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究責任者である堀井翼が管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

当院にて周産期分娩管理を行なった炎症性腸疾患合併妊婦さんの診療記録を用います。

3. 試料・情報を利用する者(研究実施機関)

埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科
研究責任者：

総合周産期母子医療センター	母体・胎児部門	医師	助教	堀井 翼
研究実施者：				
総合周産期母子医療センター	母体・胎児部門	医師	助教	五味 陽亮
総合周産期母子医療センター	母体・胎児部門	医師	助教	宮下 真奈美
総合周産期母子医療センター	母体・胎児部門	医師	助教	清水 元治
総合周産期母子医療センター	母体・胎児部門	医師	助教	川名 奈実
総合周産期母子医療センター	母体・胎児部門	医師	助教	宇佐美 拓哉
総合周産期母子医療センター	母体・胎児部門	医師	助教	木島 幸
総合周産期母子医療センター	母体・胎児部門	医師	助教	中村 永信
総合周産期母子医療センター	母体・胎児部門	医師	助教	成田 達哉
総合周産期母子医療センター	母体・胎児部門	医師	講師	江良 澄子
総合周産期母子医療センター	母体・胎児部門	医師	講師	矢部 慎一郎
総合周産期母子医療センター	母体・胎児部門	医師	教授	松永 茂剛
総合周産期母子医療センター	母体・胎児部門	医師	教授	菊池 昭彦
産婦人科	医師	教授		高井 泰
消化器肝臓内科		医師	助教	鈴木 一世
消化器肝臓内科		医師	教授	加藤 真吾

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮 好文

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科 医局

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

電話：049-228-3681(土日祝日を除く 9時～17時)

○研究課題名：活動性炎症性腸疾患合併妊娠の周産期リスクの検討

○研究責任者：総合周産期母子医療センター母体胎児部門 助教 堀井 翼